指針対象物質において使用すべき保護具(案)

4 - *tert* - ブチルカテコール

		±8 ±⊄
	推奨されるもの及び留意事項	規格
呼吸用保護具	取替え式防じんマスク(ろ過材の等級:	防毒マスクの規格
	RS3、RL3)及び電動ファン付き呼吸用保護具。	(平成2年労働省
	現場で使用温度が高く、気体状で浮遊する可能	│告示第 68 号)、JI
	性があるときは、防じん機能付き防毒マスク(有	ST8152(防毒マ
	機ガス用吸収缶)を使用する。	スク)、JIST8153
		(送気マスク)
	作業環境中の濃度や作業時間を考慮して適	
	切なものを選択すること。	
保護衣、保護	耐透過性、耐浸透性、反発性については、そ	JIST8115(化学
手袋等	れぞれJIST8115に定める試験の結果から得	防護服)、JIST81
	られた等級を踏まえ、等級ごとに示されている	16(化学防護手
	透過時間等を考慮した対応(例:使用時間を記	袋)、JIST8117
	録し、透過時間を経過する前に保護服を交換す	(化学防護長靴)
	る。)が望ましい。	
	保護手袋については、ニトリルゴム製、クロロ	
	プレンゴム製、EVOH(エチレン-ビニルアルコー	
	ル共重合体)製、ブチルゴム製、天然ゴム製、ポ	
	リビニルアルコール製を推奨する。	
	なお、当該物質を使用する際に化学防護服、	
	化学防護手袋及び化学防護長靴については、	
	別にJIST8115に定める試験を行うことが望ま	
	Ui 1.	
	また、気密形保護服、密閉型保護服の使用に	
	当たっては、暑熱環境等物理的要因を考慮し、	
	適切な対応を取ることが必要である。	
	経皮吸収による健康障害を防止するため、保	
	護衣、保護手袋等を確実に使用すること。	
保護眼鏡	ゴグル形の使用が望ましい。また、一度破損又	JIST8147(保護
	は汚染したものは使用しないことが望ましい。	めがね)